

金山寺護摩堂



指定区分	県指定重要文化財(建造物)
読みかた	きんざんじごまどう
所在地	岡山市北区金山寺
指定年月日	昭和31年4月1日
解説	戦国時代の天正年間(1573~1591)の建築であるが、後世の修理が著しい。桁行三間、梁間三間、屋根は入母屋造、本瓦葺、一間の向拝が付く。内部は一室で、拭板敷、竿縁天井、奥半間の仏壇に不動明王を安置し、中央には護摩壇が設置されている。
アクセス方法	JR岡山駅から車で約20分
公開状況	外観のみ
設備	
備考	